



1.47 ショック!

Q 刈谷市民の声 | 検索

刈谷市出生数と合計特殊出生率

2013年	出生数 1756人	出生率 1.79
2014年	出生数 1747人	出生率 1.77
2015年	出生数 1721人	出生率 1.76
2016年	出生数 1684人	出生率 1.74
2017年	出生数 1581人	出生率 1.62
2018年	出生数 1635人	出生率 1.67
2019年	出生数 1495人	出生率 1.53
2020年	出生数 1414人	出生率 1.47

刈谷市の人口動態

1995年	65歳以上	5.5%	15歳～64歳	68.8%	0～14歳	25.7%
2010年	65歳以上	15.5%	15歳～64歳	68.9%	0～14歳	15.6%
2021年	65歳以上	20.4%	15歳～64歳	65.5%	0～14歳	14.1%

刈谷市の社会保障の扶助費

2008 (平成20) 年度	52.1億円
2014 (平成26) 年度	100.8億円
2020 (令和2) 年度	120.8億円

刈谷市0歳児の数

2018年4月1日	1650人
2021年4月1日	1318人

刈谷市外国人住民数

2012年4月1日	3787人
2021年4月1日	4947人



刈谷市の2020年の合計特殊出生率は1.47で出生数は1414人でした。2013年と比べるとマイナス342人です。刈谷市で急速に少子化が進んでいます。少子化が進み高齢化率が上がり「扶助費」が上がっています。これから、さらに高齢化が急速に進みます。高額な建設費用が掛かる「刈谷城」を建設する余裕はありません。また、車の電動化の波の影響が心配です。

施設別延床面積 聖域なき公共施設の検討を!

	人口 (人)	体育館 (㎡)	図書館 (㎡)	公営住宅 (㎡)
刈谷市	153,405	25,548	8,952	1,144
安城市	187,367	18,551	6,808	875
豊橋市	369,346	25,855		
岡崎市	383,859	27,613	8,110	

市民1人あたり公共施設床面積

刈谷市 3.68㎡ 豊田市 3.67㎡ 安城市 2.85㎡ 碧海5市平均 2.80㎡

刈谷市は図のように公共施設の多い自治体です。体育館床面積は刈谷市より人口が倍以上の豊橋市や岡崎市と同等です。公共施設が多ければ多いほど維持管理費が掛かります。この維持管理費は今後、社会インフラの維持管理費を含めて毎年98億円も掛かります。このような状況で「刈谷城建設」は止めるべきです。また、刈谷市は平成以降で初めて人口減少に入りましたので「公営住宅」の建設や子どもの少子化も止まりませんから「保育園」等の建設を見直さなければ未来の負担が増えてしまいます。刈谷市の税収も「電動化の波」によって市民法人税の先行きが不安です。無駄使いは出来ません。今後の刈谷市に必要な姿勢は自動車産業以外の税収確保と刈谷城より少子化対策に力を入れるべきです。

刈谷市の税収

億円	2011	2014	2017	2020
市民税個人	100	112	121	125
市民税法人	35	74	29	31
固定資産税	147	144	155	162
都市計画税	26	26	28	29
合計	309	356	333	348

刈谷市では年間240件の離婚があります。若い世代の離婚も目立ち困窮家庭が増え子ども食堂の食料支援が件数が増えています。

日本の姿

日本は2000年には貿易収支が12.7兆円有りましたが、2020年には3.0兆円しか有りません。日本の企業の海外進出や国際競争力が落ちたのも一つの要因だと考えます。日本は貿易では稼いでいるわけではないのです。海外の利子・配当の第一次所得収支が2020年には20.8兆円も有ります。日本は海外に投資をして利子を稼いでいる金貸国家とも言えます。



刈谷市議会議員 VOL.24
上田まさや活動報告
 みんなでつくろう! 刈谷の未来・子どもの未来
まさやレポート

上田まさや | 検索
 since2011
 masaya70@gmail.com

明日へつなぐ **食料支援事業**
 未来へつなぐ **ランドセル支援事業**

一般質問映像は Q 刈谷市議会 | 検索 Q ほっとライス | 検索
 ※映像がスマホ対応になりました。

子ども食堂ほっとライス
 お問い合わせ masaya70@gmail.com

